FDK

第83期 中間報告書

平成23年4月1日から平成23年9月30日まで

FDK株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご 高配を賜り厚く御礼申しあげます。

また、東日本大震災により被災された皆様に心よりお見舞い申しあげます。

ここに当社グループ第83期中間期(平成23年4月 1日から平成23年9月30日まで)の決算をご報告す るにあたり、一言ご挨拶申しあげます。

当中間期における当社グループを取り巻く事業環境は、東日本大震災により急激に景気が落ち込んだものの、被災地の復興に向けた動きが進むにつれ、緩やかに回復する一方、欧州の金融不安や米国経済の停滞懸念を背景に円高・株安が長引くなど、先行きの不透明感が払拭されないまま推移いたしました。

このようななかで当社グループは、東日本大震災の発生に伴い、アルカリ乾電池の増産に全力で取り組みました。7月以降は需要の落ち着きもあり、安定的な供給が可能となりました。

上期の業績を大きく左右しましたのは世界的なテレビ需要の低迷でした。液晶パネルメーカーの生産調整による液晶ディスプレイ用信号処理モジュールの大幅な受注減などによりグループ全体の売上高は減少し、さらに電池の材料であるレアアースなどの価格高騰、円高進行の影響もあり、営業利益、経常利益ともに前年同期を下回りました。

中間配当につきましては、未だ事業の再建半ばで 欠損金を抱えていることもあり、誠に遺憾ではあり ますが、見送らせていただきたいと存じます。株主 の皆様には誠に申し訳なく、衷心よりお詫び申しあ げます。

今後は、欧米の金融不安・経済停滞、円高に加え タイの洪水の影響も懸念され、厳しい事業環境が続 くものと予想されます。 当社グループといたしまして、電池事業は、世界最高性能に匹敵する新アルカリ乾電池の発売を計画するとともに、既に量産を開始している薄形リチウム一次電池については、ワンタイムパスワード機能付きクレジットカード用やディスプレイ付きカード用、さらにカード形セキュリティシステム用など他の用途へのご提案を進めてまいります。加えて、大震災後顕在化しました産業用蓄電システムの需要に対応した新製品の導入も計画しております。

電子事業は、山陽工場にてフェライト新工場を立ち上げ、ハイブリッド車や電気自動車、太陽光発電関連機器向けの超高性能なフェライトの生産を平成24年度に開始する予定です。

本年10月3日には「旭化成FDKエナジーデバイス株式会社」を設立いたしました。同社の経営を軌道に乗せ、リチウムイオンキャパシタの市場創出のスピードを加速することで、業容拡大および企業価値向上を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、なにとぞ倍旧のご 指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

平成23年12月



代表取締役社長 望月道正

事業別の概況

■売上概況

●電池事業

アルカリ乾電池は、期前半は東日本大震災による店頭での品薄状態を解消するため増産に取り組み、前年同期を上回りました。ニッケル水素電池は、北米・欧州市況の低迷により市販用が落ち込んだため前年同期を下回りました。リチウム電池は、防犯・防災機器用の需要が減少したことに加え、携帯電話、ノートパソコン用の需要が減少したことなどから、前年同期を下回りました。

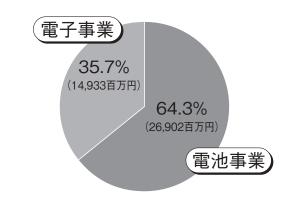
その結果、当事業全体の売上高は、前年同期に比べ 23億69百万円減の269億2百万円となりました。

●電子事業

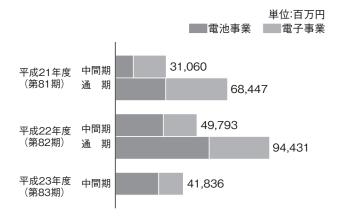
液晶ディスプレイ用信号処理モジュールは、世界的な液晶パネルの供給過剰状態のなかで、各パネルメーカーが生産調整を継続したことにより受注が減少し、前年同期を大きく下回りました。スイッチング電源は、サーバ向けの所要が減少し前年同期を下回りました。コイルデバイスは、東日本大震災の影響で自動車の国内生産が減少したことにより自動車の受注が減少したことに加え、液晶テレビ需要の減速を受け液晶テレビ用の受注が伸び悩んだことなどにより、前年同期を下回りました。トナーは、プリンタ用の需要が好調に推移し前年同期を上回りました。

その結果、当事業全体の売上高は、前年同期に比べ 55億86百万円減の149億33百万円となりました。

■売上高構成比率



■売上高



連結財務諸表

■中間連結貸借対照表

| 現 金 及 び 預 金 4,308 4,163 支払手形及び買掛金 17,923 | 42,823 16,739 19,650 263 415 322 5,431 11,136 |
|--|---|
| 現金及び預金 4,308 4,163 支払手形及び買掛金 17,923 受取手形及び売掛金 19,538 21,690 短期借入金 18,570 たな卸資産 8,945 7,808 リース債務 305 繰延税金資産 172 179 未払法人税等 283 その他 1,479 1,584 災害損失引当金 322 | 16,739 19,650 263 415 322 5,431 |
| 受取手形及び売掛金 19,538 21,690 短期借入金 18,570 たな卸資産 8,945 7,808 リース債務 305 繰延税金資産 172 179 未払法人税等 283 その他 1,479 1,584 災害損失引当金 322 | 19,650 263 415 322 5,431 |
| たな卸資産 8,945 7,808 リース債務 繰延税金資産 172 179 未払法人税等 その他 1,479 1,584 災害損失引当金 305 326 327 | 263 415 322 5,431 |
| 繰延税金資産 172 179 未払法人税等 283 その他 1,479 1,584 災害損失引当金 322 | 415 322 5,431 |
| その他 1,479 1,584 災害損失引当金 322 | 322 5,431 |
| 1,479 | 5,431 |
| 貸倒 引 当 全 | • |
| | 11.136 |
| I 固 定 資 産 23,208 23,591 I 固 定 負 債 10,653 | , |
| (有形固定資産) 20,635 20,841 リース債務 522 | 496 |
| 建物及び構築物 7,778 7,879 繰延税金負債 3 | 1 |
| 機械装置及び運搬具 8,084 7,999 退 職 給 付 引 当 金 7,315 | 7,449 |
| 工具器具及び備品 693 659 負ののれん 2,466 | 2,846 |
| ± 地 3,393 3,493 そ の 他 345 | 342 |
| リース資産 547 440 | 53,959 |
| A | |
| (無形因定資産) 852 008 | 6,302 |
| (世 地 佐 笙) 952 009 1 | 28,301 |
| (地名 2 0 4 0 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 | 22,622 |
| 机 次 十 年 三 米 400 404,714 二 | 44,580 |
| 日 (5 人 人) 1 (7 人 | △41 |
| 正 (VIEW CONTY) | △1,912 |
| CVID TO IMMEDIALIMATE A | 3 |
| 每目跌弃明正倒足 △2,570 | △1,916 |
| | 4 008 |
| | 4,998 58,958 |

⁽注) 記載金額は百万円未満を切り捨てにより表示しております。

■中間連結損益計算書

(単位:百万円)

| | | (キは・ロンロン) |
|---|--|--|
| 科目 | 当中間期 (平成23年4月1日から (平成23年9月30日まで) | 前中間期 (平成22年4月1日から (平成22年9月30日まで) |
| | 41,836 | 49,793 |
| 売 上 原 価 | 36,273 | 40,985 |
| 売 上 原 価 売 上 総 利 益 | 5,563 | 8,807 |
| 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 | 5,311 | 5,836 |
| | 251 | 2,971 |
| 営 業 外 収 益 | 509 | 522 |
| 受取利息・配当金 | 38 | 10 |
| そ の 他 | 471 | 512 |
| 営 業 外 費 用 | 837 | 845 |
| 支 払 利 息 | 85 | 123 |
| そ の 他 | 751 | 722 |
| 経常利益又は経常損失(△) | △76 | 2,648 |
| 特別 利益 | 85 | 219 |
| 土地売却益 | 85 | _ |
| 補助金収入 | _ | 219 |
| 特別損失 固定資産除却損 | _ | 454 |
| 固定資産除却損 | _ | 174 |
| 契 約 変 更 損 | _ | 143 |
| その他 | _ | 136 |
| 税金等調整前中間純利益 | 8 | 2,413 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 143 | 761 |
| 法 人 税 等 調 整 額 | △2 | 530 |
| 少数株主損益調整前中間純利益又は 少数株主損益調整前中間純損失(△) | △132 | 1,120 |
| 少数株主利益 | 2 | 8 |
| 中間純利益又は中間純損失(△) | △134 | 1,112 |
| | | |

⁽注) 記載金額は百万円未満を切り捨てにより表示しております。

■中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

| 科目 | 当中間期 (平成23年4月1日から) (平成23年9月30日まで) | 前中間期 (平成22年4月1日から) 平成22年9月30日まで) |
|--------------------|---|--|
| I 営業活動によるキャッシュ・フロー | 3,162 | 762 |
| Ⅱ 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,532 | △826 |
| Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー | △1,161 | 151 |
| Ⅳ 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △325 | △455 |
| V現金及び現金同等物の増減額 | 143 | △368 |
| M 現金及び現金同等物の期首残高 | 4,156 | 7,411 |
| Ⅷ 現金及び現金同等物の中間期末残高 | 4,299 | 7,043 |

⁽注) 記載金額は百万円未満を切り捨てにより表示しております。

■中間連結株主資本等変動計算書 平成23年4月1日から平成23年9月30日まで

| | | | 株主資本 | | | その他 | の包括利益 | 小 数 | 純資産 | |
|--------------|--------|--------|---------|------|-------------|------------------|--------|-----------------------|------------|-------|
| 項 目 | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本 合 計 | その他有価証券 評価差額金 | | その他の包括利益 累 計 額 合 計 | 少 数 株主持分 | 合計 |
| 当 期 首 残 高 | 28,301 | 22,622 | △44,580 | △41 | 6,302 | 3 | △1,916 | △1,912 | 608 | 4,998 |
| 当中間期変動額 | | | | | | | | | | |
| 中間純損失 | | | △134 | | △134 | | | | | △134 |
| 自己株式の取得 | | | | △0 | △0 | | | | | △0 |
| 株主資本以外の項目の | | | | | | 0 | ^ CCO | A CEC | ^ 0 | ^ CCO |
| 当中間期変動額 (純額) | | | | | | 3 | △660 | △656 | △3 | △660 |
| 当中間期変動額合計 | _ | _ | △134 | △0 | △135 | 3 | △660 | △656 | △3 | △795 |
| 平成23年9月30日残高 | 28,301 | 22,622 | △44,714 | △41 | 6,167 | 7 | △2,576 | △2,569 | 605 | 4,203 |

⁽注) 記載金額は百万円未満を切り捨てにより表示しております。

個別財務諸表

■中間貸借対照表

| 科目 | 当中間期末 (平成23年9月30日現在) | 前期末 (平成23年3月31日現在) | 科目 | 当中間期末 (平成23年9月30日現在) | 前期末 (平成23年3月31日現在) |
|--------------------|-------------------------|-----------------------|-----------------------------------|-------------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | | 負債の部 | | |
| I 流 動 資 産 | 23,752 | 23,760 | I 流 動 負 債 | 41,706 | 41,248 |
| 現 金 及 び 預 金 | 266 | 280 | 支 払 手 形 | 371 | 432 |
| 受 取 手 形 | 1,695 | 1,632 | 買掛金 | 16,317 | 15,169 |
| 売 掛 金 | 13,442 | 14,112 | 短 期 借 入 金 | 17,150 | 16,900 |
| 商品及び製品 | 1,533 | 1,400 | 未业业。 | 1,566 | 1,935 |
| 仕 掛 品 | 176 | 100 | 未払費用 | 979 | 1,209 |
| 原材料及び貯蔵品 | 220 | 223 | リ ー ス 債 務 未 払 法 人 税 等 | 204 | 161 |
| 未収入金 | 4,955 | 5,142 | 未 払 法 人 税 等 預 り 金 | 65 4,700 | 80 5,007 |
| 短期貸付金 | 1,020 | 1,268 | 災害損失引当金 | 322 | 3,007 |
| そ の 他 | 443 | 884 | その他 | 28 | 30 |
| 貸倒引当金 | △2 | △1,285 | I 固定負債 | 5,995 | 6,156 |
| Ⅱ 固定資産 | 25,377 | 24,723 | リース債務 | 423 | 407 |
| (有形固定資産) | 7,222 | 6,533 | 繰延税金負債 | 3 | 1 |
| 建物及び構築物 | 3,184 | 3,154 | 退職給付引当金 | 5,401 | 5,579 |
| 機械装置 | 1,873 | 1,083 | 資 産 除 去 債 務 | 5 | 5 |
| 車両運搬具 | 1,673 | 0 | そ の 他 | 161 | 161 |
| 工具器具及び備品 | 292 | 221 | 負 債 合 計 | 47,701 | 47,405 |
| 土 地 地 | 1,421 | 1,489 | 純資産の部 | | |
| リース資産 | 349 | 266 | I 株 主 資 本 | 1,423 | 1,075 |
| 建設仮勘定 | 98 | 318 | | 28,301 | 28,301 |
| (無形固定資産) | 574 | 604 | 資本剰余金 | 22,590 | 22,590 |
| 借 地 権 等 | 574 | 604 | 資 本 準 備 金 | 22,590 | 22,590 |
| | | | 利 益 剰 余 金 | △49,426 | △49,774 |
| (投資その他の資産) | 17,581 | 17,585 | 利 益 準 備 金 | 40 | 40 |
| 投資有価証券 | 51 | 47 | その他利益剰余金 | △49,467 | △49,814 |
| 関係会社株式 | 11,277 | 11,277 | 繰越利益剰余金 | △49,467 | △49,814 |
| 関係会社出資金 | 6,046 | 6,046 | 自己株式 | △41 | △41 |
| 長期前払費用 | _ | 0 | Ⅱ 評価・換算差額等 その他有価証券評価差額金 | 4 | 2 2 |
| その他 | 206 | 214 | | 1 407 | |
| 一 貸 倒 引 当 金 | △0 | △0 | 純 資 産 合 計 | 1,427 | 1,078 |
| 資 産 合 計 | 49,129 | 48,484 | 負 債 純 資 産 合 計 | 49,129 | 48,484 |

⁽注) 記載金額は百万円未満を切り捨てにより表示しております。

■中間損益計算書

(単位:百万円)

| 科 目 | 当中間期 (平成23年4月1日から平成23年9月30日まで) | 前中間期 (平成22年4月1日から平成22年9月30日まで) |
|---|-----------------------------------|-----------------------------------|
| | 26,818 | 30,393 |
| 売 上 原 価 | 24,342 | 26,275 |
| 売 上 総 利 益 | 2,476 | 4,118 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,774 | 3,327 |
| 営業利益又は営業損失(△) | △297 | 790 |
| 営 業 外 収 益 | 1,215 | 295 |
| 受 取 利 息 ・ 配 当 金 そ の 他 | 1,066 | 142 |
| その他 | 148 | 152 |
| 営 業 外 費 用 | 593 | 758 |
| 支 払 利 息 そ の 他 | 79 | 104 |
| | 514 | 654 |
| 経 常 利 益 | 324 | 327 |
| 特 別 利 益 | 85 | _ |
| 土 地 売 却 益 | 85 | _ |
| 特 別 損 失 | _ | 395 |
| 固定資産除却損 | _ | 174 |
| 契 約 変 更 損 | _ | 143 |
| その他 | _ | 77 |
| 税 引 前 中 間 純 利 益 又 は 税 引 前 中 間 純 損 失(△) | 409 | △68 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 61 | 35 |
| 中間純利益又は中間純損失(△) | 347 | △104 |

⁽注) 記載金額は百万円未満を切り捨てにより表示しております。

■中間株主資本等変動計算書 平成23年4月1日から平成23年9月30日まで

| | | 株主資本 | | | | | | | | 評価・換算差額等 | | |
|--------------|--------|--------|---------|---------|----------|---------|------|-------------|-------------------|----------------|-------|--|
| ~~~ | | 資本類 | 制余金 | | 利益剰余金 | | | 14 - 2次 - 1 | 7. O. /L + /==T * | =17.71 14.44 | 純資産 | |
| 項 目 | 資本金 | 次十准供人 | 資本剰余金合計 | 利益準備金 | その他利益剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | | その他有価証券 | 評価・換算 差額等合計 | 合 計 | |
| | | 貝本华順玉 | 合 計 | 利益华/ 玉 | 繰越利益剰余金 | 合 計 | | 合 計 | 計画左領並 | 左銀守百司 | | |
| 当期首残高 | 28,301 | 22,590 | 22,590 | 40 | △49,814 | △49,774 | △41 | 1,075 | 2 | 2 | 1,078 | |
| 当中間期変動額 | | | | | | | | | | | | |
| 中間純利益 | | | | | 347 | 347 | | 347 | | | 347 | |
| 自己株式の取得 | | | | | | | △0 | △0 | | | △0 | |
| 株主資本以外の項目の | | | | | | | | | 1 | 1 | 4 | |
| 当中間期変動額(純額) | | | | | | | | | ı | | Ţ | |
| 当中間期変動額合計 | _ | _ | _ | _ | 347 | 347 | △0 | 347 | 1 | 1 | 349 | |
| 平成23年9月30日残高 | 28,301 | 22,590 | 22,590 | 40 | △49,467 | △49,426 | △41 | 1,423 | 4 | 4 | 1,427 | |

⁽注) 記載金額は百万円未満を切り捨てにより表示しております。

トピックス

◎リチウムイオンキャパシタ事業合弁会社設立

当社は、旭化成株式会社と本年10月3日に次世代の蓄電デバイスであるリチウムイオンキャパシタの事業を目的とする新会社「旭化成FDKエナジーデバイス株式会社」を設立いたしました。当社と旭化成株式会社の優位技術を融合し、リチウムイオンキャパシタの市場創出のスピードを加速することで、業容拡大および企業価値向上を目指しております。

リチウムイオンキャパシタは従来からある電気二重層キャパシタに比べ高容量で、かつ、リチウムイオン電池より長寿命であることが認識されつつあり、建設機械・瞬停対策装置・自動車などへの需要が見込まれております。平成27年以降、その市場は1,000億円以上に大きく成長するものと見ております。



◎期待寿命5年を実現した「薄形リチウムー次電池」を量産・出荷開始

当社は、本年2月に薄形リチウム一次電池の開発を発表し、9月より量産・出荷を開始いたしました。

本製品は、優れた低自己放電特性(室温で年3%以下)とそれによる期待寿命5年の長寿命を実現しました。厚さ0.42ミリ、重さ0.5グラム以下と薄形・軽量でありそのサイズと端子形状からクレジットカードなど長期間での使用を想定した様々な用途でお使いいただけます。

今後は、ワンタイムパスワード機能付きカードやディスプレイ付きカードなどの普及による需要拡大を期待するとともに、医療用セキュリティシステム、カード形セキュリティシステムなど他の用途へのご提案を進めてまいります。



FDKグループの概要 平成23年11月1日現在

FDKグループは、乾電池・充電池およびエレクトロニクス関連の素材・部品と それらの応用製品の製造および販売を主な事業としております。

■ FDKグループの主要拠点

※工場・生産会社の[]内は、主要生産品目です。

- ●当 社 本 社
- ◆東京都港区新橋五丁目36番11号
- 工 場
- ▲ 湖西工場 [スイッチング電源、トナー、高周波積層部品]
- **B** 山陽工場 [圧電部品、積層チップパワーインダクタ、コイルデバイス]
- 営 業 所
- ❶札幌営業所
- 4名古屋営業所
- 7福岡営業所

FDK ELECTRONICS GMBH

⑤ドイツ・デュッセルドルフ

6 ドイツ・ミュンヘン

- ②仙台営業所 ③首都圏営業所
- ⑤大阪営業所⑥広鳥営業所

●当社グループ

国内生産会社

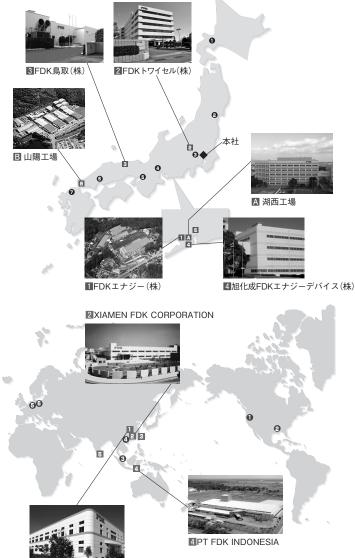
- 1FDKエナジー(株) [アルカリ乾電池、リチウム電池]
- 2FDKトワイセル(株) [ニッケル水素電池]
- 3FDK鳥取(株) [リチウム電池]
- 4 旭化成FDKエナジーデバイス(株) [リチウムイオンキャパシタ]
- 5(株)FDKエンジニアリング [各種製造設備]

海外生産会社

- **1**SUZHOU FDK CO., LTD.
 - 中国・蘇州 [液晶ディスプレイ用信号処理モジュール]
- **2XIAMEN FDK CORPORATION**
- 中国・厦門 [スイッチング電源、液晶ディスプレイ用信号処理モジュール] BFUCHI ELECTRONICS CO., LTD.
- 台湾・桃園 [液晶ディスプレイ用信号処理モジュール]
- 4 PT FDK INDONESIA
- インドネシア・ブカシ [アルカリ乾電池、リチウム電池]
- 5 FDK LANKA (PVT) LTD.
 - スリランカ・カツナヤケ [光通信用部品]

海外販売会社

- FDK AMERICA, INC.
- ●米国・サニーベール
- 2米国・ダラス
- FDK SINGAPORE PTE. LTD.
- ③シンガポール
- FDK HONG KONG LTD.
- ●中国・香港
- (ほか、連結子会社1社、持分法適用関連会社1社)



IISUZHOU FDK CO.,LTD.

会社の概要 平成23年11月1日現在

■商 号 **FDK株式会社**(英文社名: FDK CORPORATION)

■設 立 昭和25年(1950年)2月7日

■資 本 金 28,301,221,513円

■従業員数 839名 [FDKグループ: 6,525名]

■主要製品

| 区分 | 主要製品 |
|------|---|
| 電池事業 | アルカリ乾電池、ニッケル水素電池、リチウム電池、マンガン乾電池、リチウムイオンキャパシタ、 各種強力ライト、電池製造設備 |
| 電子事業 | スイッチング電源、コイルデバイス、積層チップパワーインダクタ、圧電部品、トナー、 光通信用部品、高周波積層部品、液晶ディスプレイ用信号処理モジュール |

■役 員

●取締役・監査役

| | 地 | | 位 | | 氏 | | | 名 |
|----|-----|----|----|---|----|----|---|---|
| 代 | 表取 | 締 | 役社 | 長 | 望 | 月 | 道 | 正 |
| 代表 | 長取約 | 帝役 | 副社 | 提 | 鎌 | 田 | | 彰 |
| 代表 | 長取約 | 帝役 | 副社 | 提 | 和 | 田 | 敏 | 雅 |
| 取 | | 締 | | 役 | 春日 | 3井 | 昌 | 生 |
| 取 | | 締 | | 役 | Ш | 﨑 | 健 | 司 |
| 常 | 勤 | 監 | 查 | 役 | 内 | 山 | | 隆 |
| 常 | 勤 | 監 | 查 | 役 | 雨 | 宮 | | 究 |
| 監 | | 査 | | 役 | 西 | 垣 | 博 | 志 |

- (注) 1. 取締役春日井昌生氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
 - 2. 監査役内山 隆および西垣博志の両氏は、会社法 第2条第16号に定める社外監査役であります。

●執行役員

| | 地 | 位 | | 氏 | | | 名 | 担当 | |
|----|----------------|----|----|---|---|---|---|--------------------------------|--|
| 社 | | | 長 | 望 | 月 | 道 | 正 | | |
| 副 | 礻 | ± | 長 | 鎌 | 田 | | 彰 | 事業部門担当 | |
| 副 | 礻 | ± | 長 | 和 | 田 | 敏 | 雅 | 事務部門/海外拠点/環境担当 | |
| 執 | 行役 | 員常 | 常務 | Ш | 﨑 | 健 | 司 | 電池事業本部長 | |
| 執行 | .行役員(フェロー) 陸 川 | | | | Ш | | 弘 | | |
| 執 | 行 | 役 | 員 | 山 | 本 | 英 | 夫 | 海外電池事業担当 | |
| 執 | 行 | 役 | 員 | 本 | 谷 | 玉 | 次 | 南京担当 | |
| 執 | 行 | 役 | 員 | 大 | 坪 | 利 | 彰 | 営業部門担当、第二営業本部長 | |
| 執 | 行 | 役 | 員 | 福 | 原 | 敬 | 司 | アルカリ電池事業部長 | |
| 執 | 行 | 役 | 員 | 宮 | 崎 | 德 | 之 | ニッケル水素電池事業部長 | |
| 執 | 行 | 役 | 員 | 福 | 岡 | | 悟 | リチウム電池事業部長 | |
| 執 | 行 | 役 | 員 | 須 | 藤 | 純 | 司 | 電子事業本部副本部長(海外事業担当) | |
| 執 | 行 | 役 | 員 | 辻 | 井 | 浩 | = | ビジネス支援本部長 | |
| 執 | 行 | 役 | 員 | 山 | 田 | 健 | 児 | 電子事業本部長 | |
| 執 | 行 | 役 | 員 | 手 | 島 | 正 | 行 | 電池事業本部副本部長、電子事業本部副本部長(オペレーション担 | |
| 執 | 行 | 役 | 員 | 今 | 泉 | 清 | 崇 | パワーモジュール事業部長 | |

株式の概要 平成23年9月30日現在

■発行可能株式総数

| 株式の種類 | 発行可能株式総数 |
|---------|--------------|
| 普 通 株 式 | 510,000,000株 |
| 優先株式 | 30,000,000株 |
| 合 計 | 540,000,000株 |

■発行済株式の総数および株主数

| ŧ | 朱式0 | り種類 | Į | 発行済株式の総数 | 株 | 主 | 数 |
|-------------|-----|-----|----|--------------|---------|-------|-------|
| 普 | 通 | 株 | 式 | 217,505,884株 | 14,524名 | (前期末比 | 75名増) |
| 優 | 先 | 株 | 式 | 27,500,000株 | | _ | |
| (内訳)第1回優先株式 | | | | 10,000,000株 | 1名 | (前期末比 | 増減なし) |
| 第2回優先株式 | | | 株式 | 17,500,000株 | 1名 | (前期末比 | 増減なし) |
| 合 | | | 計 | 245,005,884株 | | _ | |

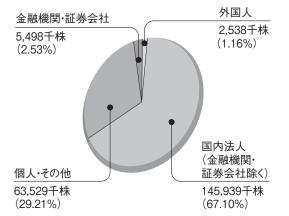
■大 株 主

| 株主名 | 持株数 | | 持株比率 |
|------------------|---------|---------------|-------|
| | 普通株式 | 千株 140,097 | % |
| 富士通株式会社 | 第1回優先株式 | 10,000 | 68.47 |
| | 第2回優先株式 | 17,500 | |
| | 計 | 167,597 | |
| 富士電機株式会社 | 普通株式 | 3,395 | 1.39 |
| 日本証券金融株式会社 | 普通株式 | 1,380 | 0.56 |
| 松井証券株式会社 | 普通株式 | 794 | 0.32 |
| 大五運送株式会社 | 普通株式 | 607 | 0.25 |
| 浅 川 和 彦 | 普通株式 | 570 | 0.23 |
| FDK取引先持株会 | 普通株式 | 568 | 0.23 |
| 大和証券株式会社 | 普通株式 | 440 | 0.18 |
| 株式会社SBI証券 | 普通株式 | 436 | 0.18 |
| ユービーエスエージーシンガポール | 普通株式 | 370 | 0.15 |

(注) 1. 持株数は、千株未満を切り捨てにより表示しております。

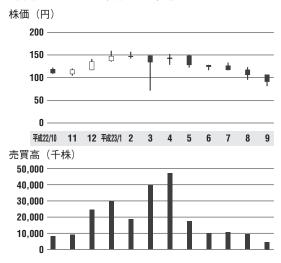
■株式の所有者別分布状況 [普通株式]

※()内は、持株比率です。



(注) 持株数は、千株未満を切り捨てにより表示しております。

■株価および売買高の推移



^{2.} 持株比率は、自己株式 (229,656株) を控除して計算しております。

FDK

株主メモ

事 業 年 度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定 時 株 主 総 会 毎年6月

議 決 権 の 基 準 日 毎年3月31日

株主名簿管理人(※1) 東京都港区芝三丁目33番1号

中央三井信託銀行株式会社

特 別 ロ 座 の 東京都港区芝三丁目33番1号

口 座 管 理 機 関 中央三井信託銀行株式会社

郵 便 物 送 付 先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

中央三井信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル)

取次事務は、中央三井信託銀行株式会社の全国各支店ならびに日本証券代行株式会社の本店および 全国各支店で行なっております。(※2)

公 告 方 法 電子公告

当社は公告を下記ホームページに掲載しております。

http://www.fdk.co.jp/kessan-j/index.html

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、 日本経済新聞に掲載して行ないます。

(お知らせ)

(※1) 当社の株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社は、関係当局の許認可を前提に、住友信託銀行株式会社、中央三井アセット信託銀行株式会社と平成24年4月1日をもって合併し、「三井住友信託銀行株式会社」となります。なお、平成24年4月1日(日)は、株主名簿管理人の休業日につき、実際のお取扱いは、平成24年4月2日(月)からとなります。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

三井住友信託銀行株式会社

特 別 口 座 の 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先・ 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電 話 照 会 先 (住所、電話番号の変更はございません)

(※2) 日本証券代行株式会社による取次事務につきましては、平成24年3月末をもって終了させていただきます。

FDK株式会社

ホームページ

http://www.fdk.co.jp/

本社 東京都港区新橋五丁目36番11号